

データ分析から 研究論文執筆まで

専門家を納得させるデータ分析と見せ方

対象：広島大学の社会科学系研究者
※大学院生も参加可

言語：英語

新任教員研修プログラムの対象です

日時・会場

東広島キャンパス

2022年11月28日（月）

14:30 - 16:30

中央図書館ライブラリーホール

査読付論文の執筆において、特に社会科学系の分野では、読者が理解しやすいように研究を表現することが最大の課題の一つです。本セミナーでは、社会科学系論文における定性的データ分析とその役割に焦点を当てます。セミナー内では、論文執筆を目的としたデータ分析を通じて、意味のある視覚化を行うための有効な手立てを探ります。研究データを分かり易く論文に記述できるようになったり、査読付ジャーナルに確実に採択されるようになったりするため、本セミナーで得られる知見が参加者の皆さまの論文執筆力を育むことを期待しています。

講師



ロエル・ザイビーン

同志社大学、助教/ATLAS.ti シニアトレーナー

2019年から2020年まで広島大学ライティングセンターのライティングアドバイザーフェローとして勤務。現在の研究テーマは、質的研究方法論、対話型授業インタラクション、高等教育政策など。